

## 国際交流基金ロンドン日本文化センター主催

### 第2回 「教師のための ICT 活用講座 ～実践で学ぶ ICT リテラシー～」

講師：山田智久 西南学院大学教授

#### 参加者募集要項

本研修は、教師の ICT リテラシー向上をサポートするオンライン講座です。受講生は、講師による説明動画を活用し、提示された課題に取り組みます。また、講座関係者限定のオンラインコミュニティに参加し、質問を投稿してサポートを受けることができます。

実施形態：オンライン（Zoom と Slack を利用）

実施期間：2021 年 10 月中旬から 2022 年 1 月下旬（約3ヶ月間）

募集対象：英国および欧州の現職日本語教師。なお、2020 年 11 月から 2021 年 3 月まで実施された講座と基本的に同じ内容ですので、初めて応募される方が優先となります。

参加条件：オンライン受講に支障がなく、課題に積極的に取り組むことができる方。国際交流基金の研修事業の評価及び広報を目的とする撮影・録画、アンケート、インタビュー等にご協力いただける方。

使用言語：主として日本語で進行しますが、必要に応じて英語のサポートが付きま

定員：15 名程度

応募方法：下記オンラインフォームにご記入の上、お申し込みください。

[https://www.smartsurvey.co.uk/s/JFLO\\_ICT2021/](https://www.smartsurvey.co.uk/s/JFLO_ICT2021/)

※応募締め切り：9月 20 日（月）

選考：研修は少人数で実施します。ご応募いただいた方の中から、国際交流基金ロンドン日本文化センターが応募内容を審査し参加していただく方を決定します。なお、採否に関するお問い合わせにはお答えできませんので御了承ください。

スケジュール（予定）：

2021 年 9 月 20 日（月）	：応募締め切り
2021 年 9 月 27 日（月）	：結果通知、レディネス調査記入依頼
2021 年 10 月 4 日（月）	：レディネス調査の回答期限
2021 年 10 月 15 日（金）	：講座オリエンテーション（同期）
2021 年 11 月中旬	：課題①の提出
2021 年 12 月中旬	：課題②の提出
2022 年 1 月中旬	：課題③の提出
2022 年 1 月下旬	：振り返りと評価、リモート修了式（同期）

講師:山田智久氏

西南学院大学教授(外国語学部外国語学科)

ロンドン大学教育研究所(Institute of Education, University of London)より MA、北海道大学より博士号(学術)を取得。ロンドン大学東洋アフリカ学院(SOAS)ランゲージセンター、佐賀大学留学生センター、北海道大学高等教育推進機構を経て2021年4月より現職。研究領域は教育工学と教師教育。研究活動の傍ら、日本語教師のICTリテラシー向上を目指した講演・研修活動にも積極的に関わっている。北海道大学エクセレント・ティーチャーズ(平成26~30年度)受賞。主な著書に『ICTの活用(第二版)』、『日本語教師のためのアクティブ・ラーニング』、『オンライン授業を考える~日本語教師のICTリテラシー~』(くろしお出版)等がある。

講師からのメッセージ:

2020年から現在まで私たちの生活はCOVID-19により制限されています。みなさんの授業も大きな影響を受けたことと思います。今回の講座は、2020年に実施したものを土台として、業務の効率化と教育効果の向上にフォーカスを当てたものとなっています。

次の3つの観点からICTリテラシーの習得を目指します。

1. 作る&整理する:教材作成、成績管理、データ管理を効率よく行うためのレッスンです。
2. 提示する:教材を学生に提示する際にはどのようなICTリテラシーが必要かについて学ぶレッスンです。
3. 繋がる:教室外で学習者や先生たちと繋がる場を作り、効果的に活用していくためのレッスンです。

これらを受講生とともに学んでいくことで、受講者同士のネットワークづくりも目指します。「これどうやるんだろう?」と聞き合える仲間が増え、そのネットワークが英国を起点として欧州へと広がっていくことを願っています。